



TITLE:

表紙・編集後記・目次

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・編集後記・目次. 英文学評論 2001, 73

ISSUE DATE:

2001-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/135315>

RIGHT:

英文学評論

第 LXXIII 集

ウゴリーノ伯挿話と「詩は絵のごとく」

——リチャードソン、パーク、そしてレッシング——……………鈴木 雅 之

ボウの犯罪小説と、その同時代性……………福岡 和 子

グウェンドレンの物語

——『ダニエル・デロンダ』再考……………松 田 英 男

「許されざる者」とは誰か

——『嵐が丘』の神学的解釈——……………廣 野 由美子

京都大学総合人間学部英語部会

編 集 後 記

☆ 『英文学評論』第73集をお届けします。

分量だけを見ますと近年減少の傾向が続き寂しい思いもありますが、内容では今回も例年に劣らず重厚な論考をお寄せいただくことができたと思います。

☆ 英語部会のこの一年の動きを簡単にご報告しますと、まず人事面では平成12年4月1日付けで廣野由美子助教授が山口大学より赴任されました。私たちの教室に新風を吹き込んで下さることを大いに期待したいと思います。

☆ 時代の趨勢を言うべきか、本学の英語教育担当責任者としての私たちの責務もますます重くなりつつあります。新たに発足となる共通教育企画室では、より効果的な外国語教育の実現を目指して斬新な試みが次々に取り入れられようとしています。あえて私たちの中からこの新組織の中心としての重責を買って出られた先生を先頭に、私たち全員が一貫となってこの大きな流れを推進していかねばならないことは言うまでもありません。

(編集委員)

英文学評論 第73集

非 売 品

平成13年1月25日 印刷

平成13年2月1日 発行

編 集 者	京都大学 総合人間学部 英語部会 代表者 カール・ベックナー
印 刷 所	創 文 堂 印 刷 株 式 会 社 福岡市問屋町1-7

発 行 所	京都大学 総合人間学部 英語部会 京都市左京区吉田二本松町
-------	----------------------------------

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume LXXIII February 2001

CONTENTS

- Count Ugolino and *Ut Pictura Poesis* :
Richardson, Burke, and LessingMasashi Suzuki
- Poe's Crime Tales and their ContemporaneityKazuko Fukuoka
- Daniel Deronda* : A Reading of the NovelHideo Matsuda
- Who Is the Unpardonable Sinner? :
A Theological Approach to *Wuthering Heights*.....Yumiko Hirono
-

ENGLISH DEPARTMENT
FACULTY OF INTEGRATED HUMAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY